



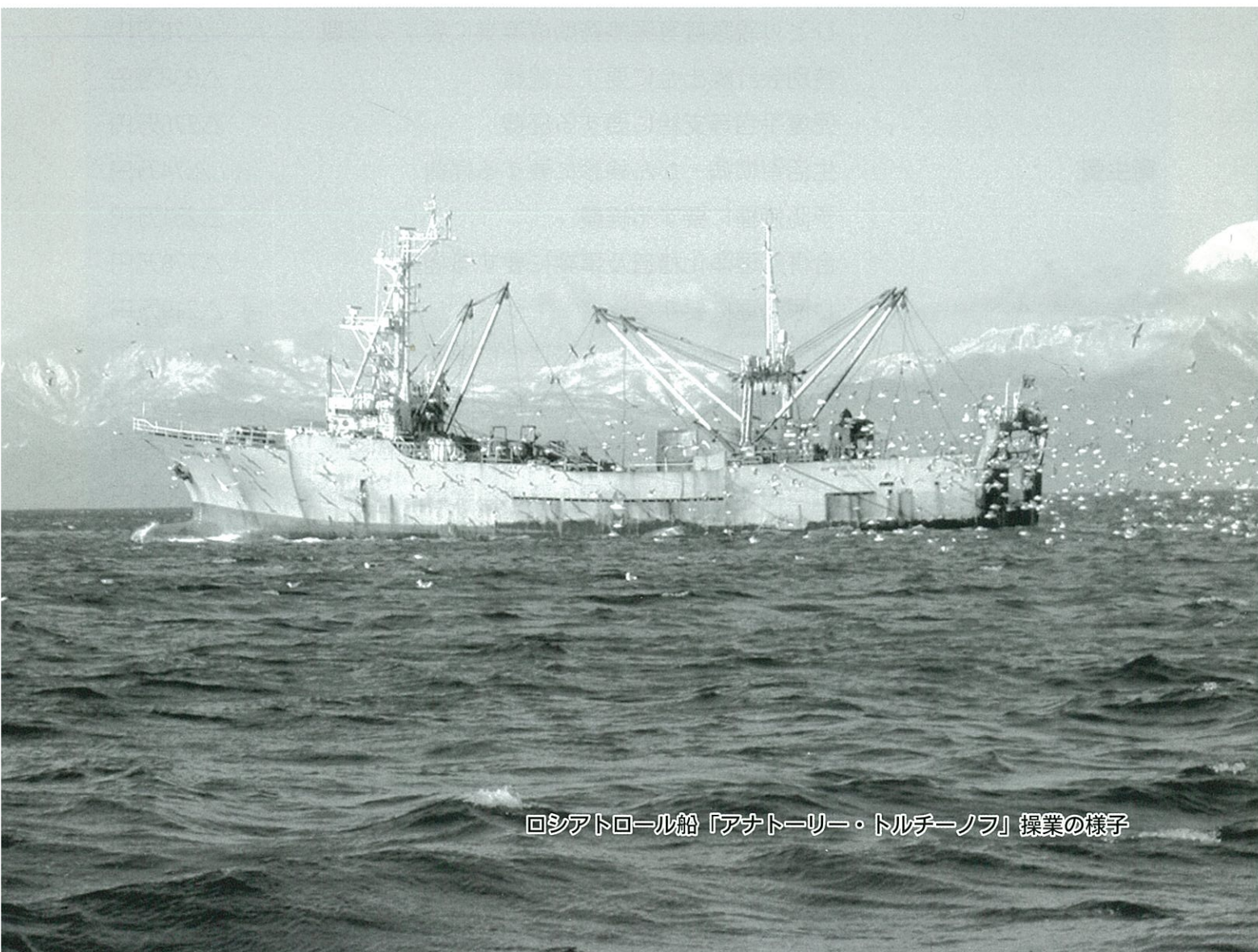
# 羅臼町議会だより



# しれとこ

第1回定例議会 .....	2~3
臨時議会・トロール要請活動 .....	4
一般質問 .....	5~7
委員会サロン（予算審査） .....	8~9

平成26年  
**第141号**  
 4月25日



ロシアトロール船「アナトーリー・トルチーノフ」操業の様子

# 平成26年 第1回定例議会

去る3月7日から14日までの8日間、第1回定例議会が行われ、予算・条例・その他議題全てが原案通り可決した。

平成25年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算

2億350万円追加

**総額 36億8,345万円**

商工費	温泉供給に要する経費	171万円
総務費	その他一般行政に要する経費	23,026万円
	町有バスに要する経費	3万円
民生費	その他社会福祉事業に要する経費	103万円
	心身障がい者特別対策事業に要する経費	△110万円
	障がい者自立支援事業に要する経費	527万円
	重度心身障がい者医療費助成事業に要する経費	△200万円
	ひとり親家庭等医療費助成事業に要する経費	△70万円
	特別会計繰出金に要する経費	△338万円
	児童手当等支給に要する経費	△276万円
衛生費	生活習慣病・がん検診に要する経費	△74万円
	予防接種に要する経費	△251万円
	合併処理浄化槽普及事業に要する経費	△778万円
	し尿処理に要する経費	△219万円
	根室北部廃棄物処理広域連合に要する経費	△114万円
	P C B廃棄物処理に要する経費	△77万円
農林水産業費	北方領土隣接地域振興等事業に要する経費	△60万円
土木費	町道維持補修及び除雪に要する経費	2,000万円
教育費	小学校教育振興に要する経費	△58万円
	中学校教育振興に要する経費	△47万円
	中学校の建設に要する経費	△326万円
	幼稚園の管理に要する経費	△99万円
	体育館管理運営に要する経費	△1,375万円
	給食供給に要する経費	△126万円
職員費	給与費	△3,000万円

**平成25年度目梨郡羅臼町国民健康保険事業特別会計補正予算 1,268万円追加**  
**総額 4億3,825万円**

総務費	その他国保一般事務に要する経費	5,013万円
保険給付費	一般被保険者医療給付費	△5,000万円
	退職被保険者等療養給付費	200万円
	退職被保険者等高額医療費	60万円
	出産育児一時金	126万円
共同事業拠出金	高額医療費共同事業医療費拠出金	△557万円
	保険財政共同安定化事業拠出金	△525万円
諸支出金	返還金	1,951万円

**平成25年度目梨郡羅臼町介護保険事業特別会計補正予算 3,447万円減額**  
**総額 11億4,633万円**

総務費	介護保険業務に要する経費	25万円
保険給付費	介護予防サービス等給付に要する経費	△3,500万円
	介護予防サービス等給付に要する経費	83万円
	高額介護サービスに要する経費	△80万円
	高額医療合算介護サービスに要する経費	125万円
	特定入所者介護サービスに要する経費	△100万円

**平成25年度目梨郡羅臼町後期高齢者医療事業特別会計補正予算**  
**総額 5,838万円**

後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	53万円
----------------	----------------	------

**平成25年度目梨郡羅臼町水道事業会計補正予算 41万円追加**  
**総額 2億341万円**

収益的収入及び支出		
水道事業費用	会費及び負担金	41万円

- ・職員との給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について
  - ・羅臼町医療技術者修学資金条例の一部を改正する条例制定について
  - ・羅臼町不法投棄防止条例制定について
  - ・羅臼町中小企業振興資金融資条例の一部を改正する・条例制定について
  - ・羅臼町過疎地域自立促進市町村計画の変更について
  - ・北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
  - ・標津町羅臼町障害程度区分認定審査会規約の一部変更に関する協議について
- 【人事関係】**
- ・根室町村等公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 寺 澤 哲 也
- 【議員発議関係】**
- ・ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書
  - ・将来にわたり医療提供体制を守ることを求める意見書
  - ・T P P 交渉等国際貿易交渉に係る意見書

# 平成26年 第1回臨時議会

去る4月9日、第1回臨時議会が行われ、議案1件が原案通り承認された。

農林水産業費	ウニ種苗生産施設管理運営に要する経費	117万円
土木費	町道維持補修及び除雪に要する経費	2,000万円

**合計 2億350万円**

平成26年度目梨郡羅臼町一般会計補正予算 **1,091万円追加**

**総額 37億6,139万円**

議会費	議会議員に要する経費	83万円
総務費	その他一般行政に要する経費	21万円
商工費	緊急雇用行政に要する経費	900万円
	知床開きに要する経費	87万円

## ロシア・トロール操業停止中央要望



去る四月十五・十六・十七日、ス  
ケトウダラ漁を行うロシア・トロ  
ル船の即時操業停止を求める要望書  
を道及び国などに提出するため、町  
長をはじめ議長、組合長、商工会、  
議員、組合理事等、オール羅臼三十  
名による要望を行った。



十五日は道庁や道議会、十六日は  
農林水産省や外務省、道内選出国会  
議員などに現状を説明し、町民の危  
機感を訴えた。

大人数の要望活動は初めてではな  
いが、一向に良くならない対ロシア  
外交において、一石を投じたい考え  
がある。

また標津、別海、両町との合同要  
請も、今後行う。

# 行政の考えを問う

## 第1回定例議会・一般質問

坂本 志郎議員



### 「見守る活動」大きく広げてお年寄りに安心を

坂本議員

自主防災組織との連携も図りながら「見守り体制」の構築を推進する

町長

#### 質問

地域の高齢者の生活を見守り、安否を確認する仕組みを構築する事は、孤独死の防止のみならず、お年寄りの暮らしの安心を保障することになります。

羅臼町も関係団体との話し合いをしているようですが、もう一歩進めて、宅配業者、電気の検針業者など

と、「高齢者を見守る協定」を結び、「見守り体制」を強化、拡大すべきと考えます。

脇町長

高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けるためには、身近な地域の人々との交流や声かけなど、日常的な見守り活動を通じてできる限り異状を早期に発見し、必要な支援につなげる事が重要です。

町は町内会・警察・消防・診療所・社協・商工会・新聞配達・宅配業者・郵便局・ガス業者など関係機関との「支え合いネットワーク体制」の説明も終えており、引き続き高齢者の「見守り体制」の構築を推進します。



### 老朽化する町営住宅、早期の建設計画を

坂本議員

立地・必要戸数など、人口減少も考慮し、総合的に判断をしていく

町長

#### 質問

町長は、町営住宅の老朽化対策として「町営住宅長寿命化計画」を策定し、安心して住み続けられる良質な町営住宅の形成を目指すと言われたが、一部の住宅については老朽化が著しく、

補修で済ませる段階を超えています。私はこれからの公営住宅建設に当たっては、集合化による敷地の有効活用（高層化）、高齢化対策（バリアフリー・電化）、温泉共同浴場の設置なども含め、早期の建設計画の策定が必要と考えます。

町として住宅の状況調査、

入居者アンケートも実施しているとの事ですが、他の老朽化対策とは別枠で進めるべきと考えます。

脇町長

「羅臼町町営住宅等長寿命化計画」については、昨年九月から策定委員会を四回開催し、今年度中に計画が出来ると見込んでいます。

基本的な方針は、安心・安全に住み続けられる良質な町営住宅の形成を目標に、管理にかかる費用の縮減も考えながら、又、今後人口減少が進む一方で、高齢化が予想される事もあり、利便性の高い地区への環境整備が必要と考えています。

高島 讓二議員



## まちづくりについて

高島議員

町長 課題は財源増をどのように求めて行くか。



どのようなイメージで述べられ、どのような手立てを持って成し遂げようとするのか。

本町の経済は依然厳しい状態にあります。地域産業の活性化についてお聞きしますが、昨年は需要と価格低迷の昆布についてお聞きし、昆布は欧米にも輸出され、特に台湾には年に三百トン輸出されているので需要増を図るため、海外にも目を向けるべきと提言しました。

また、昨年十二月には「和食」が世界無形文化遺産に登録され、昆布にとっては追い風になると確信しています。世界に

向け羅臼昆布のPRと流通について町が先頭に立って研究し対応すべきです。

水揚げされた魚の多くが町外で処理され、資源が有効活用されていない。経済が地域内で循環されていない等が開発局の調査で報告され、平成二十一年に産業活性化プランが策定されました。また、国では、漁家の収入増のために六次産業化を推進しております。

地域産業活性化、町の経済の活性化をオール羅臼で図るべきで、その先頭で町が旗振り役をすべきであります。

②第六期総合計画が来年終了となりますが、第六期総合計画の達成度の状況及びその検証について。  
③次期総合計画の取り組みの時期、課題と期待について。

また、町の木、花、鳥、町技が昭和四十五年に制定されたが、公共の場で見ることが出来ない。これらをど

のようにするのか。  
④まちづくり条例制定に向け、どのようにお考えか。



れる。

地域内経済は、漁協の戦略が必要であり、地域経済に繋がるような検討、推進をしていきたい。これからもオール羅臼で取り組む。

②厳しい財政状況の中、国の交付金等の活用も図りすべての事業を実施している。第六期総合計画の課題があるとすれば、歳入であり、滞納の無い町づくりと、歳入増をどのように求めて行くかが課題である。

③次のリーダーがどのように策定するかであり、期間はまちまちである。

町のシンボルは町民の意向をアンケート調査等により決める。

④地方分権の流れで有効性は認識するが、必要性を検証し、現時点では策定しない。

※六次産業化とは、生産者が加工、流通（販売）を一体化して、所得の増大を創出する事。

### 質問

①平成二十六年度、行政執行方針では「まちづくりの基本姿勢」として、まちづくりはこれまで、ハード面の基盤整備を図らなければならぬ状況下で進めてきましたが、これから成長ではなく成熟であると述べています。この事について具体的に

### 脇町長

①人口減少、高齢化により、社会構造が変化し今後は生活の質的向上、心の豊かさが重視される。

特に施策ではなく、まちづくりの様々な分野において従来の施策を更に発展させる取組が求めら

# 町政はあなたのために!! 議会を傍聴してみませんか。



\*町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開きます。  
\*町議会の臨時会は必要に応じて随時開きます。

安心して暮らせる「災害に強いまち」を目指す。が、地震、津波時に対応する自主防災組織は現在どのような状況なのか。又暴風や暴風雪、大雨などへの対策として防災行政無線や携帯エリアメールで町民周知をしているが、それだけ

## 質問

### 田中議員 安心して暮らせる「災害に強いまち」について

町長  
自主防災組織の設立と活動の促進を図る。



田中 良議員

では十分に出来ないと思われがどのように考えているのか伺いたい。

## 脇町長

防災の基本は「自分の命は自ら守る」ことであり、町民が日頃から災害について備え、適切な対応をとることが大切であります。またいつ起こるか分からない災害に対し、それぞれの地域に合った対応と助け合いが必要なことから、各町内会に自主防災組織の設立のお願いと活動の促進を図ってきたところであります。暴風や暴風雪、大雨などへの対策として防災行政無線や携帯エリアメールで町民周知をしているが、外出中なども想定し中標津町や標津町にも協力をいただきたく広く情報が伝わるような体制の強化に努めました。今後は、町内会と連携し災害時の情報連絡員など配置し、町内各地の情報が得られるような体制を整備してまいりたい。

## 質問

### 田中議員 「羅臼町の医療ビジョン」を推進するためどのような施策を考えているのか

町長  
医療を中心として行政と一体となった地域包括ケアを実践します。

いのちを守る「医療・保健・福祉・介護」の連携を目指している中で、「羅臼町の医療ビジョン」を推進するため、医療連携会議を開催するなど、情報共有や課題解決に向けた検討を行い、その結果「地域包括ケア」の推進にはどのような具体的施策が必要と考えているのか、又高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域での見守り体制の構築は現在どのような状況なのか、かつ、いつ頃から機能するのか伺い

## 脇町長

たい。  
羅臼町の医療ビジョンの推進にあたっては、医療を中心として行政と一体となった地域包括ケアを実践することであり、来年度の施策として要介護高齢者の口腔ケアであります。「見守り体制」は準備が整った地域ごとに今年中にスタートすることになると考えております。地域住民自らの体制づくりに取り組んでいただけることに期待をしております。

## 田中議員のその他の質問

・羅臼町教育指導計画の策定、施行の時期、人材育成への施策について



# 平成26年度

## 予算審査

## 特別委員会報告!!

# 各会計予算が決定

平成26年度第1回定例会において予算審査特別委員会が設置され本議会休会中の3月11、12、13日の3日間にわたって慎重かつ熱心に審査が行われ、委員全員一致により原案どおり可決・決定された事が鹿又政義委員長より報告された。

### ▶ 一般会計歳入 **37億5,048万3千円**

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	比較
1. 町税	681,486	687,671	△6,185
2. 地方譲与税	19,686	22,053	△2,367
3. 利子割交付金	1,800	2,392	△592
4. 配当割交付金	829	804	25
5. 株式等譲渡所得割交付金	212	209	3
6. 地方消費税交付金	62,000	64,707	△2,707
7. 自動車取得税交付金	4,459	3,721	738
8. 地方特例交付金	700	8,727	△8,027
9. 地方交付税	1,925,167	1,924,000	1,167
10. 交通安全対策特別交付金	1	1	0
11. 分担金及び負担金	37,922	39,392	△1,470
12. 使用料及び手数料	136,288	138,572	△2,284
13. 国庫支出金	169,430	143,186	26,244
14. 道支出金	102,217	114,689	△12,472
15. 財産収入	17,134	17,533	△399
16. 寄附金	10	5,595	△5,585
17. 繰入金	209,000	5,660	203,340
18. 繰越金	1	1	0
19. 諸収入	32,674	24,060	8,614
20. 町債	349,467	215,200	134,267
歳入合計	3,750,483	3,418,173	332,310



▶ 一般会計歳出

**37億5,048万3千円**

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	比較
1. 議会費	37,716	37,078	638
2. 総務費	781,956	609,828	172,128
3. 民生費	438,595	409,821	28,774
4. 衛生費	601,551	587,465	14,086
5. 農林水産業費	51,436	49,827	1,609
6. 商工費	75,158	77,225	△2,067
7. 土木費	111,595	92,132	19,463
8. 教育費	339,666	264,658	75,008
9. 公債費	442,554	441,333	1,221
10. 職員費	850,256	843,806	6,450
11. 予備費	20,000	5,000	15,000
歳出合計	3,750,483	3,418,173	332,310

▶ 特別会計〈歳入・歳出〉

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	比較
国民健康保険事業	1,106,829	1,120,699	△13,870
介護保険事業	419,194	448,735	△29,541
後期高齢者医療事業	65,376	56,410	8,966
国民健康保険診療所	132,074	160,634	△28,560

▶ 水道事業会計〈歳入・歳出〉

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	比較
水道事業会計	218,413	203,007	15,406



## 議会の動き

### 1 月

31日 羅臼建設業協会平成26年度新年交礼会  
議長・経済文教常任委員長

### 2 月

1日 「市立根室病院」完成記念式典・内覧会・祝賀会  
副議長  
(根室市)  
7日 2014「北方領土の日」根室管内住民大会(根室市) 議長  
10日 「北方領土特別啓発事業」世田谷区千歳船橋関係者の羅  
臼訪問に伴う夕食懇談会 議長  
13～15日 北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会第1回  
定例会(札幌市) 議長  
21日 全員協議会  
28日 根室北部消防事務組合議会定例会(中標津町)  
正・副議長ほか  
根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会(中標津町)  
正・副会長ほか  
根室北部衛生組合議会定例会(中標津町)  
正・副議長ほか

### 3 月

1日 北海道羅臼高等学校第39回卒業証書授与式 議長  
3日 議会運営委員会  
4日 経済文教常任委員会  
5日 総務民生常任委員会  
7日 議会運営委員会・全員協議会  
第1回定例町議会(1日目)  
10日 第1回定例町議会(2日目)  
11～13日 予算審査特別委員会(3日間)  
14日 第1回定例町議会(3日目)・議会運営委員会  
17日 マッカウストーン開通式及び交通安全祈願祭 議長ほか  
27日 議会だより編集特別委員会

### 4 月

3日 議会運営委員会・総務民生・経済文教合同常任委員会  
8日 平成26年度北海道羅臼高等学校入学式 議長  
9日 第1回臨時町議会・議会だより編集特別委員会  
14日 議会だより編集特別委員会  
15日 根室町村議会議長会定期総会(中標津町) 正・副議長  
15～17日 ロシア連邦トロール船操業即時停止に関する中央要  
請(札幌市・東京都) 全議員  
18日 平成26年度知床羅臼町観光協会通常総会 議長  
21日 議会だより編集特別委員会  
22日 平成26年度北方領土復帰期成同盟根室地方支部通常総会  
(根室市) 議長

## 国会への要請活動終了後、議員全員でアンテナショップ視察と羅臼の食材使用店を訪問!

四月十六日、国会へのトロール船の要請活動終了後、千代田区有楽町の「どさんこプラザ」他、全国各地のアンテナショップの状況を視察しました。やはり北海道のショップは人気がありました。また、羅臼の商品はまだ少ないように思いました。

その日の夕方より、昨年丸の内で開催された「羅臼祭」でお世話になり、その後も羅臼の食材を使ってくれているお店に行き、関係者に対し昨年のお礼と今年のお願いを含め、多くの意見交換をさせていただきました。

## 議会事務局長が変わりました



前局長の寺澤哲也氏が定年退職となり、この度松田伸哉氏が議会事務局長として就任しました。その他の議会事務局担当職員は次の通りです。

松田 伸哉  
議会事務局長(中央)  
丸山 晃  
議会事務局次長(右)  
四ツ屋 楓  
議会担当職員(左)

## 編集を終えて



少しずつ春の訪れを感じるようになりましたが、まだまだ寒い日が続いています。季節の変わり目は、体調を崩してしまう方も多いようですのでお気を付け下さい。議会だよりに皆様のお声をお寄せ下さい。これからわかりやすい紙面づくりに努力してまいります。

湊屋